



創造・感謝・勤労

飛 幡 中

2020年度

北九州市立飛幡中学校 学校通信

令和2年 9月16日 No. 10

発行責任者 校長 池 浩幸

学校所在地 戸畑区小芝一丁目8番20号

TEL 093-882-3652 FAX 882-3618

【 前期試験Ⅱも終了、10月中旬の前期後期の切り替えをスムーズに！ 】

ひと雨ごとに秋も深まっていく季節となりました。学校では、先週までに前期試験Ⅱが終了し、各教科とも答案用紙が返却されているところです。どの教科も同じですが、テストはその点数や順位にこだわるよりも、授業を受けた結果、何処が理解できていて、何処がまだ足りなかったのか、今の自分自身をチェックするためのものです。

したがって、テストが終わった後の今、これからの取り組みが最も重要となります。当然、間違ったところのやり直しをしているはずですが、次に同じミスをしないように、繰り返し取り組みを継続してください。その積み重ねが一番の財産となるはずです。飛幡ノートなどを大いに利用しながら、日々の積み重ねを大切にしていきましょう。

さて、今年度は前期後期の二期制です。10月16日（金）までが「前期」、そしてすぐ翌週の19日（月）からが「後期」となります。例年の一学期と二学期、三学期の間の長期休業日はありません。普段の土曜日の週休日での気持ちの切り替えをスムーズに行う必要があります。依然として、コロナ感染症予防対策も継続中ですが、前期の終了に向けて学校でも、大掃除（ワックスがけ）や保護者懇談会などの行事を予定しています。まず、この3週間余りで前期の締めくくりをしっかりと行いましょう。

10月（前期）の主な予定

- 2（金）：3年生クラスマッチ（3年生は弁当）
英検
 - 5（月）：大掃除（ワックスがけ）
 - 7（水）：専門委員会
 - 9（金）：3年生実力テスト（3年生は弁当）
 - 12（月）
 - 13（火）
 - 14（水）
 - 15（木）
 - 16（金）：前期終業式
 - 19（月）：後期始業式
- 14:15～ 保護者懇談会
(4校時まで、給食あり)

【 10月12日（月）～15日（木）は、前期 保護者懇談会です。 】

今年度は特に、コロナ感染症の予防対策の影響で、様々な不安やストレスを抱えている子どもたちも少なくありません。同様に、保護者の皆様も、進路などについての不安も多々あるのではないかと存じます。

例年ならば、夏休み前に行われていた保護者会をこの時期に行うことになりました。誰もが経験したことのない新しい生活様式でのお子様の様子など、わずかな時間ではありますが、各学級担任とお話する時間を設定させていただきます。後日、プリントにてご案内をさせていただきます。

宜しく願いいたします。

問いかける

反省、反省とは言うけれど、自分はどうあるべきかを真剣に自問自答するのはむずかしい。

昔、徳川家康が若かりし頃、隣国の武田信玄が天下を取るために上洛の軍を興し、家康の領国遠江に侵攻してきた。ところが信玄は、家康の籠る浜松城を攻めようとはせず、そのまま領土を素通りしようとする。

家康は悩んだ。軍勢の多寡、戦力の違いは明白で、戦えばまず敗れる。けれども、戦わぬは武士の名折れと家康は出陣し、やはり完膚なきまでに敗れた。

敗走した家康がまず命じたのは、自分の肖像画を描かせることだった。しかめっ面に左手を頬に当て、左脚を折り、右脚の上に乗せるといふ滑稽な姿。この像を描かせて、家康は何を考えたのであろう。

「勝つ事ばかり知りて負くる事を知らざれば害その身に至る」

後年、家康が遺した人生訓の一節と重ね合わせれば、負けた己が姿を素直に見つめ、足らざるところや志を問い直したのに違いない。

自分は何者か。何をしたいのか。ほかもない己自身にしっかり問いかける時間も必要ではないだろうか。

(PHPより)